



2022年12月16日

各 位

上 場 会 社 名 株式会社 L i b W o r k
代 表 者 名 代表取締役社長 瀬口 力
(コード番号：1431 東証グロース・福証 Q-Board)
問 合 せ 先 責 任 者 執行役員経営企画室長 難家嘉之
(TEL. 0968-44-3559)

業界初の CFP 宣言登録に関するお知らせ

当社は、このたび木造戸建てモデル住宅について SuMPO 環境ラベルプログラム^{※1}の CFP (カーボンフットプリント：Carbon Footprint of Products) ^{※2} 宣言登録をしましたのでお知らせいたします。

1. CFP 宣言登録に至った経緯

当社は2021年3月にSDGs宣言を実施しました。「住まい」を通してお客様の豊かな暮らしの実現に貢献すべく、企業の利益創出最大化と社会的課題の解決を両立追求し、企業・従業員・地域社会・人類・地球環境の継続的発展保護に関する取り組みを進めております。

今回、業界初となる戸建て住宅の CFP 宣言登録^{※3}により、戸建て住宅建築における CO2 排出量を算定することで、現段階における環境負荷の大きい工程や資材について把握することができました。今後はより環境負荷の少ない資材の利用等に取り組むことで CO2 排出量の削減に努め、「サステナブルな家づくり」に取り組んで参ります。また今回の当社の CFP 宣言登録を契機に、戸建て住宅業界において CFP の算定や CO2 排出量の削減の動きが活発になることを期待しております。

※1 SuMPO 環境ラベルプログラム

事業者と消費者の間で CO2 排出量削減行動に関する「気づき」を共有し、「見える化」された情報を用いて、事業者がサプライチェーンを構成する企業間で協力して更なる CO2 排出量削減を推進することや、「見える化」された情報を用いて消費者がより低炭素な消費生活へ自ら変革していくことを目指すプログラムであり、宣言には CFP とエコリーフの2種類がある。一般社団法人サステナブル経営推進機構 (SuMPO) が運営。

※2 CFP (カーボンフットプリント：Carbon Footprint of Products)

CFP (カーボンフットプリント) とは、Carbon Footprint of Products の略称で、商品やサービスの原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまでのライフサイクル全体を通して排出される温室効果ガスの排出量を CO2 に換算して、商品やサービスに分かりやすく表示する仕組み。LCA (ライフサイクルアセスメント) 手法を活用し、環境負荷を定量的に算定する。

※ 3 業界初となる戸建て住宅の CFP 宣言登録

現在、建築物として宣言登録が公開されているものは、当社以外では 2 件（共同住宅及び事務所）のみであり、戸建て住宅の CFP 宣言登録は今回が初となる。

※2016 年に集合住宅（長屋）の CFP 宣言登録は存在していたが、現在は公開終了している。

カーボンフットプリント(CFP)
CFP宣言
登録番号：JR-AA-22001C

SuMPO環境ラベルプログラム
一般社団法人サステナブル経営推進機構
東京都千代田区船場町2-2-1
<https://ecoleaf-label.jp>

LibWork 株式会社 Lib Work
Lib Work Co.,Ltd

Lib Work 木造戸建てモデル住宅
Lib Work Wooden separate model house



算定単位
建築物 1棟 耐用年数60年あたり

算定対象段階
■最終財 □中間財
資材製造段階、施工段階、修繕・改修段階、
廃棄・リサイクル段階

製品の型式、主要仕様・諸元
用途：戸建て住宅
建築面積：73.18㎡ 延べ床面積：111.58㎡
階数：地上2階
構造：木造軸組工法

問い合わせ先
株式会社 Lib Work (<https://www.libwork.co.jp/>)
山鹿本社
熊本県山鹿市鍋田178-1 TEL:0968-44-3559

登録番号 JR-AA-22001C
適用PCR番号 PA-241000-AA-04
PCR名 建築物（躯体および仕上げ材）
公開日 2022年12月9日
検証合格日 2022年11月29日
検証方式 個別検証方式
検証番号 JV-AA-22001
検証有効期間 2027年11月28日
PCRレビューの実施
認定日等 2022年 6月 27日
委員長 神崎 昌之
(一般社団法人サステナブル経営推進機構)
第三者検証者*
外部検証員 内田 裕之
ISO/TS14067に従った本宣言及びデータの独立した検証
内部 外部
*システム認証を受けた事業体への検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

登録番号：JR-AA-22001C

カーボンフットプリント(CFP)
CFP宣言
登録番号：JR-AA-22001C

SuMPO環境ラベルプログラム
一般社団法人サステナブル経営推進機構
東京都千代田区船場町2-2-1
<https://ecoleaf-label.jp>

1 CFP算定結果
算定単位 建築物 1棟 耐用年数60年あたり

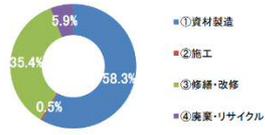
項目	数値	単位
CFP算定結果	74	t-CO₂eq
内訳		
① 資材製造	43	t-CO ₂ eq
② 施工	0.34	t-CO ₂ eq
③ 修繕・改修	26	t-CO ₂ eq
④ 廃棄・リサイクル	4.4	t-CO ₂ eq
数値表示	0.66	t-CO₂eq
表示単位：	床面積1㎡・耐用年数60年あたり	

*算定結果により、CFP算定結果と実際の合計値は若干異なる場合があります。

3 その他の環境関連情報

なし

2 算定結果に関する追加情報



- ① 資材製造
- ② 施工
- ③ 修繕・改修
- ④ 廃棄・リサイクル

設計情報に基づいた算定結果ですが、外観および設備工事、建築物運用段階は調査範囲に含まれていません。また、当該物件の施工につきましては、発生土の出し入れ工法等工法を採用しているため、汚泥処理については計上していません。廃棄・リサイクル段階につきましては、調査による再利用率を参考に、再利用されるものと廃棄されるものとに分けて算定しております。

4 CFP算定結果の解釈

資材製造段階及び修繕・改修段階におけるGHG排出量が同一等分率（全LCCに対する等分率：資材製造段階58.3%、修繕・改修段階35.4%）を占めました。資材製造段階においては、基礎のコンクリートや外壁サイディング、住宅設備（システムキッチン・システムバス）、資材の輸送（陸路）が特に大きな割合を占めています。また、排出量の削減が見込めると考えられます。また、修繕・改修段階においては、大きな等分率（陸路割合）を占めています。以上の結果に基づき、建築資材の輸入および施工のエネルギー投入量については、当社データを用いていますが、建築資材製造段階のGHG排出量は一般的なデータを用いているため、実際のGHG排出量とは異なる場合があります。そのため、この数値は概算値としてご理解ください。

5 使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3を使用した。

6 備考

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。（参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>）
- 製品の提供により生じる気候変動以外のその他の潜在的社会的／経済的／環境的影響の評価は行っていません。

登録番号：JR-AA-22001C

認定製品一覧 | SuMPO 環境ラベルプログラム | 一般社団法人サステナブル経営推進機構 (ecoleaf-label.jp)

2. 業績に与える影響

2023年6月期の業績予想に与える影響は軽微と考えます。今後開示すべき事項が生じた場合は、速やかにお知らせします。

以上